

## 令和2年度 学校評価（自己評価）結果

### 1 教育理念・目標

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評 価 項 目	評価結果
1	・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
2	・学校の理念・目的・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか	3
3	・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか。	4
課題等	<p>・教育理念・目標は、学校案内、ホームページに掲載され、在校生を含め広く周知できるよう努めている。また、昨年度より定められたディプロマポリシー、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーについては、職員会議や教員研修会、科内会議等で理解を深めている。学生には、教務ガイダンスで3つのポリシーを説明している。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、後援会総会等が中止となったため、保護者に対して3つのポリシーを周知することが難しかった。</p>	
改善策	・保護者が学校に来る機会が少なくなっても、引き続きホームページ等で3つのポリシーを紹介し、周知する。また、3つのポリシーのより一層の理解を図るため、引き続き、職員会議等で再確認し、振り返りを行う。	

### 2 学校運営

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評 価 項 目	評価結果
1	・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
2	・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
3	・人事・給与に関する規定等は整備されているか	3
4	・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
5	・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	3
課題等	<p>・学校運営組織図による指揮命令系統の見える化と、事業計画に基づく適切な学校運営を行っている。また、ホームページを活用し、教育活動等の情報公開を積極的に行うことで、学校運営の透明化を図り、地域から信頼される学校づくりを進めている。</p> <p>・教務的（成績入力、出席管理、授業記録等）な部分では、情報システム化による業務の効率化を検討したい。</p>	
改善策	・学園全体で情報システムの効率化を進めていく。	

### 3 教育活動

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評 価 項 目	評価結果
1	・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
2	・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	・関係施設等と連携による実践的な職業教育（実習等）が行われているか	4
5	・授業評価の実施・評価体制はあるか	4
6	・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3

7	・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4
8	・関連分野における業界との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	3
9	・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	3
課題等	<p>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度予定されていた研修会の中止等で、参加の機会が減少した。研修会参加後は、科内会議や出張報告等で得た知識や技術を学内で共有するよう努めている。</p> <p>・福祉介護科は、令和2年度入学生より新カリキュラムに対応した授業を展開した。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実習が予定通りの日程での実施が困難となり、実習日程を変更し対応した。</p>	
改善策	<p>・オンラインによる研修会が増えたので、引き続き研修会には積極的に参加する。</p> <p>・実習受け入れ先と連携を強め、実習日程や受け入れ人数の変更等、相談しながら実習を実施する。</p>	

#### 4 学修成果

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評価項目	評価結果
1	・就職率の向上が図られているか	4
2	・資格取得率の向上が図られているか	4
3	・退学率の低減が図られているか	3
4	・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
課題等	<p>・専門職への就職を希望する学生全員が、資格を活かした専門職に就いた。</p> <p>・教員間の連携を深め、一人ひとりの学生の動向を把握し、早期対応した結果、昨年度より退学者が減少した。</p> <p>・介護福祉士国家試験全員合格を目指すため、模擬試験の回数を増やし国家試験対策の強化を図った。</p>	
改善策	<p>・介護福祉士国家試験の結果により、国家試験対策の内容を再検討し、全員資格取得を目指す。</p> <p>・今後も教員間の連携を深め、一人ひとりの学生の動向を把握し対応する。</p>	

#### 5 学生支援

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評価項目	評価結果
1	・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	・学生相談に関する体制は整備されているか	4
3	・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3
4	・学生の健康管理を担う組織体制はあるか	3
5	・保護者と適切に連携しているか	3
6	・卒業生への支援体制はあるか	3
7	・高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3

課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により同窓会総会等が中止となったことにより、卒業生の動向を把握するのが困難になった。また、例年に比べ卒業生の来校数が減少した。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症対策として、毎日の検温、手指消毒、手洗い、休日等の行動調査を徹底した。</li> <li>・令和2年度より高等教育の修学支援新制度の対象校となり、学費減免や給付型奨学金により、学生の経済的な支援につながった。</li> </ul>
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症予防対策のため、今後も厚生労働省等の通知等に従い、感染症予防対策を徹底する。</li> <li>・体調不良の学生等については、教員間の情報共有を徹底し、看護師の教員を中心としながら全員で適切に対応する。</li> </ul>

## 6 教育環境

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評価項目	評価結果
1	・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	3
2	・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3
3	・防災に対する体制は整備されているか	3
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての教室にエアコンが設置され、快適な教育環境が整備された。</li> <li>・ブルーレイディスクを使用する講義が多いため、プレーヤーの貸し出しが重なってしまうことがある。</li> <li>・オンライン授業に対応する環境の整備が必要である。</li> </ul>	
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブルーレイディスクのプレーヤーの台数を増やす。</li> <li>・学内 wi-fi 環境の導入等を検討する。</li> </ul>	

## 7 学生の受け入れ募集

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評価項目	評価結果
1	・学生募集活動は、適正に行われているか	3
2	・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3
3	・学納金は妥当なものとなっているか	4
課題等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的に高校訪問等の広報活動を展開したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、入試説明会、オープンキャンパス（2回分）、学園祭、進学説明会が中止となり、学生募集活動が困難であった。</li> <li>・ホームページをリニューアルし、SNSでの情報発信を毎日行った。</li> </ul>	
改善策	・オープンキャンパス等に参加出来ない生徒のために、オンライン説明会を企画する。	

## 8 財務

評価（適切…4、ほぼ適切…3、やや不適切…2、不適切…1）

	評価項目	評価結果
1	・中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	3
2	・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	・財務情報公開の体制整備はできているか	3
課題等	—	

改善策	・法人本部で適正に管理・実行している。財務状況は、ホームページで情報公開している。
-----	---

## 9 法令等の遵守

評価（適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1）

	評価項目	評価結果
1	・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3
3	・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
4	・自己評価結果を公開しているか	4
課題等	・法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な運営がなされている。 ・学校評価は、自己評価、学校関係者評価の結果をもとに学内組織の自己評価委員会で話し合った後、職員会議に諮り、外部委員から客観的に検証する過程を構築した。	
改善策	・自己評価、学校関係者評価の結果を教職員で情報共有を徹底し、学校運営に活かしていく。	

## 10 社会貢献・地域貢献

評価（適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1）

	評価項目	評価結果
1	・学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3
2	・学生のボランティア活動を奨励しているか	3
3	・公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）を積極的に実施しているか	3
課題等	・新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティア活動や公開講座の実施が困難であった。	
改善策	・ボランティア活動や公開講座は、新型コロナウイルス感染症予防を徹底し、内容や場所等を工夫して実施する。	

## 11 国際交流

評価（適切… 4、ほぼ適切… 3、やや不適切… 2、不適切… 1）

	評価項目	評価結果
1	・留学生の受入れ・派遣について戦略を行っているか	4
2	・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続きがとられているか	4
3	・留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	4
課題等	・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、留学生向けの進路ガイダンスが中止され、募集活動が困難であった。今年度から、リモートによる学校説明と校舎見学を実施し、留学生の受け入れに努めた。 ・これまでベトナム国籍の留学生を受け入れていたが、令和3年度はネパール国籍の留学生が入学する予定である。	
改善策	・教職員全員がベトナムやネパールの国の文化や習慣を理解し、多国籍の留学生にも対応できるよう支援態勢を整える。 ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響で国際交流のイベント等も中止が多いが、北上市国際交流協会と連携を強めながら、国際交流を図る。	